

## 千葉大学病院の「メドテック・リンクセンター」が始動しています 医療現場のニーズを逃さずキャッチ！企業と新しい機器の開発へ

千葉大学医学部附属病院(病院長 山本 修一・千葉市中央区)は、新たな医療機器の開発を医療の現場から目指し、4月1日、「メドテック・リンクセンター」(センター長 林 秀樹)を設立し、活動を始めています。

先進的医療を広く行う大学病院には多様な新規医療ニーズが眠っており、また医療現場から創出されるアイデアは豊富であるものの、これを形にするには企業に持ち込むしかありませんでした。また、これまでの医療機器開発は主に企業の中で行われていて、必ずしも医療現場の真のニーズに応えていないという現状がありました。

そこで、千葉大学は、総合大学の強みを生かし、工学研究者・医療関係者・知的財産担当者を医療現場に集約させ、企業から招いたエンジニアの方々とともに真の医療ニーズに応える新しい医療機器の創出を図ることを目指しています。このような取り組みは、地元を始めとする企業の皆様に医療機器分野への新規参入の機会を提供し、地域の産業振興から国内の新規医療機器開発の発展にまで貢献するものと考えています。

報道関係の皆様には、この機会にご取材いただき、病院の新たな取り組みを広く社会にお伝えいただければ幸いに存じます。

<メドテック・リンクセンター長 林 秀樹 教授よりコメント>



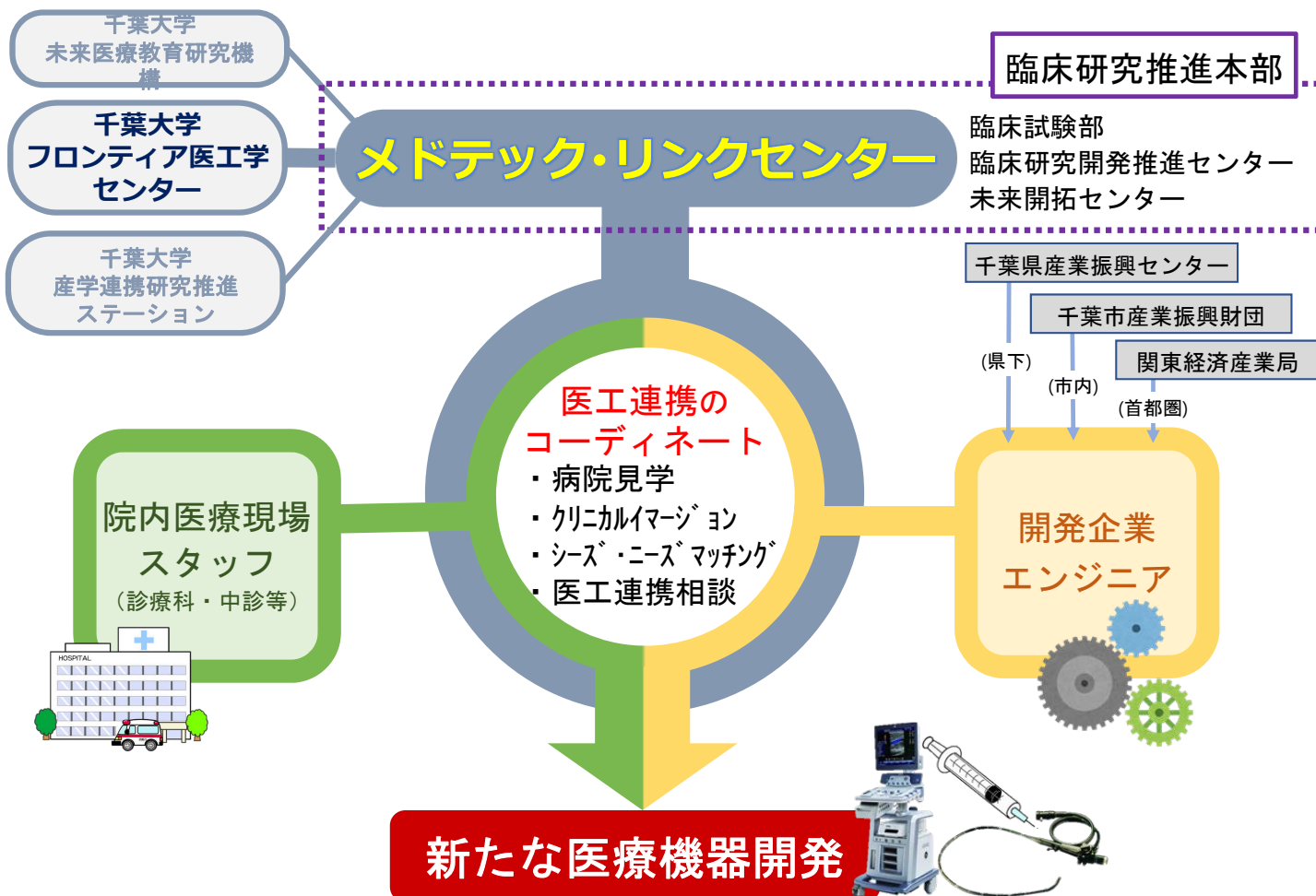
特色あるものづくりに取り組む日本企業の皆様に、その独自技術を現代医療の現場で生かしていただき、新しい医療機器の開発につなげていきたいと考えています。貴社技術の役立つシーンを探索する機会として、病院見学会や先端医療に関する解説講座、ニーズ・シーズマッチングプログラムなどを行います。工学研究者や医療専門スタッフがさまざまなサポートを行いますので、多くの企業の方々に参加していただければと思います。

<取材のお申込み・お問い合わせ先>

千葉大学医学部附属病院 病院広報室 田中・長尾・丸山

Tel:043-226-2225 Fax:043-224-3830 E-mail: xae6025@office.chiba-u.jp

# メドテック・リンクセンターの概要



## 企業向け - 医療ニーズ探索・解決プログラム

### 病院見学会

- ・**企業関係者が参加**。病院機能の理解が目的。
- ・4~5人/1時間/部門程度。
- ・約15部門（内視鏡センター，リハ部，放射線部，手術部など）を**2日程度で見学**。
- ・2017.10～すでに数社が参加。

### クリニカルイメージング

- ・**企業が特定部門に長期滞在**
- ・シャドウイング，ブレンストーミングを通じニーズ探索とその解決策の創造を行う。
- ・有料のプログラムで検討中。
- ・参加企業とは，共同研究契約または製品利益還元契約を締結する。

## 病院スタッフ向け プログラム

### 医工連携相談

- ・**医療機器相談窓口の開設**
- ・**連携相手の工学研究者・企業の紹介**
- ・メールによる問合せの対応。

### ニーズ・シーズ マッチングプログラム

- ・**病院教職員が医療現場の要解決問題を紹介**，工学研究者・企業から解決策の意見を募る。
- ・本年11月20日の開催を予定。